



2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年10月12日

上場会社名 株式会社ジーデップ・アドバンス 上場取引所 東
コード番号 5885 URL https://info.gdep.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 匡道
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 大橋 達夫 TEL 022-713-4050
四半期報告書提出予定日 2023年10月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第1四半期の業績（2023年6月1日～2023年8月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	718	—	111	—	97	—	67	—
2023年5月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	52.66	50.13
2023年5月期第1四半期	—	—

(注) 1. 2023年5月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年5月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2024年5月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2024年5月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社は2023年6月30日に東京証券取引所スタンダード市場へ上場したため、新規上場日から2024年5月期第1四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2024年5月期第1四半期	3,071	2,018	2,018	1,522	65.7
2023年5月期	2,730	1,522	1,522	—	55.8

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 2,018百万円 2023年5月期 1,522百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	0.00	—	62.00	62.00
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	0.00	—	62.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年5月期の業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	11.1	634	14.0	612	7.7	399	5.6	304.71

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年5月期1Q	1,326,600株	2023年5月期	1,200,000株
② 期末自己株式数	2024年5月期1Q	—株	2023年5月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年5月期1Q	1,283,189株	2023年5月期1Q	—株

(注) 2023年5月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2023年5月期第1四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症も収束に向かい、行動制限が緩和されたことなどから、企業や消費者の動きが活発となり経済活動は徐々に正常化してきております。一方で、世界経済においては、原油をはじめとした原材料価格の高騰や米国のインフレ加速、ロシア・ウクライナ情勢の長期化といったさまざまな下振れリスクが残っており、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、AIを含む国内IT市場においては、業種を問わず各企業へデジタル化の波が押し寄せている背景を受け、さまざまな分野においてユーザーの戦略的IT活用の重要性が高まっており、IoT、AIを活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）関連投資は増加傾向にあります。DXは現状課題へのソリューションとなるだけでなく、積極的な業務改善、事業改革の基盤とする企業も増加しており、既存システムやデータ分析のAI化に対する期待は高く、引き続きAI市場の高い成長性が見込まれています。今後は、アフターコロナ時代における仮想化の需要増に伴う市場規模の拡大が見込まれ、今後も堅調に成長していくものと思われま

す。このような状況下で、当社はミッションである「Advance with you 世界を前進させよう」のもと、収益拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は売上高718,839千円、営業利益111,826千円、経常利益97,389千円、四半期純利益67,577千円となりました。

なお、当社はシステムインキュベーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産合計は2,995,603千円となり、前事業年度末に比べて331,787千円増加いたしました。これは主として東京証券取引所スタンダード市場への上場に伴う公募により現金及び預金が282,779千円、未収入金の発生などにより流動資産「その他」が52,210千円増加したことによるものです。

また、固定資産合計は75,617千円となり、前事業年度末に比べて8,742千円増加いたしました。これは固定資産の償却等により5,128千円減少したものの、有形固定資産の取得により13,961千円増加したことによるものです。

この結果、資産合計は3,071,221千円となり、前事業年度末に比べて340,530千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債合計は537,486千円となり、前事業年度末に比べて136,307千円減少いたしました。これは主として法人税等の支払いにより未払法人税等が83,976千円、未払金の支払いなどにより流動負債「その他」が51,390千円減少したことによるものです。

また、固定負債合計は515,514千円となり、前事業年度末に比べて18,671千円減少いたしました。これは長期前受金が18,671千円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は1,053,001千円となり、前事業年度末に比べて154,979千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は2,018,220千円となり、前事業年度末に比べて495,509千円増加いたしました。これは剰余金の配当により74,400千円減少したものの、東京証券取引所スタンダード市場への上場にあたり、有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式120,000株の発行及び新株予約権の行使6,600株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ251,166千円増加したこと及び四半期純利益67,577千円を計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の業績予想につきましては、2023年7月13日の「2023年5月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,879,714	2,162,494
受取手形、売掛金及び契約資産	81,803	143,526
商品	701,167	636,241
その他	1,132	53,342
流動資産合計	2,663,816	2,995,603
固定資産		
有形固定資産	12,020	21,724
無形固定資産	7,015	6,144
投資その他の資産	47,838	47,748
固定資産合計	66,874	75,617
資産合計	2,730,691	3,071,221
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	134,347	138,458
未払法人税等	116,943	32,967
前受金	313,498	303,920
引当金	—	4,526
その他	109,004	57,613
流動負債合計	673,794	537,486
固定負債		
長期前受金	308,253	289,582
長期未払金	225,931	225,931
固定負債合計	534,185	515,514
負債合計	1,207,980	1,053,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	281,166
資本剰余金	630,621	881,787
利益剰余金	862,089	855,266
株主資本合計	1,522,710	2,018,220
純資産合計	1,522,710	2,018,220
負債純資産合計	2,730,691	3,071,221

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	718,839
売上原価	523,598
売上総利益	195,240
販売費及び一般管理費	83,414
営業利益	111,826
営業外収益	
為替差益	5,439
その他	210
営業外収益合計	5,649
営業外費用	
上場関連費用	20,086
営業外費用合計	20,086
経常利益	97,389
税引前四半期純利益	97,389
法人税等	29,812
四半期純利益	67,577

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月30日に東京証券取引所スタンダード市場に上場いたしました。この上場にあたり、2023年6月29日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式）による新株式120,000株の発行により、資本金及び資本剰余金それぞれ248,952千円増加しております。これを主な要因として、当第1四半期会計期間末において資本金が281,166千円、資本剰余金が881,787千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。